

委員会審査の主な内容

各常任委員会における主な議案の審査状況は、次のとおりです。

総務委員会

市長、助役、収入役の退職手当に関する条例の一部を改正する条例を可決

今回の改正は、市長、助役及び収入役の退職手当に係る在職期間の月数の計算方法を見直そうとするものです。委員会では、他都市の改正状況について慎重に審査しました。

その結果、制度上の矛盾にとどまらず、市民生活の実態に即した見直しを行ってほしいことなどの要望を付した賛成意見が出され、異議なく原案を可決しました。

そのほか、過疎地域自立促進市町村計画の変更についてを、原案どおり可決しました。

厚生委員会

長崎市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例を可決

今回の改正は、成人病センターにおいて、利用状況等を勘案し、結核病床数を60床から30床に見直そうとするものです。

委員会では、結核病床30床を、平成13年から、既に休床扱いにしているにもかかわらず、今回条例改正を行う理由、病床数減少に伴う診療報酬の改定

が収入に与える影響などについて慎重に審査しました。

その結果、今回の条例改正は、過去5年間の結核患者数の推移や診療報酬の改定の影響により、特に必要に迫られたということは理解するものの、結核は主要な感染症の一つであることから、今後も十分な対応を行ってほしいとの要望を付した賛成意見が出され、異議なく原案を可決しました。



長崎市立病院成人病センター

文教経済委員会

西工場1・2号炉ボイラー水管他更新に係る工事の請負契約の締結についてを可決

本件は、西工場1・2号炉ボイラー水管他更新工事の請負契約を締結しようとするものです。

委員会では、本市職員が本工事の設計・積算を行うこととの技術的な可否と、見積書を徴してからの内容の精査及びコスト削減に向けた取り組み状況、特殊工事における発注のあり方、

ごみ焼却施設の経費をトータルで考えるコストマネジメントの必要性についてただすなど内容検討の結果、異議なく原案を可決すべきものと決定しました。

建設水道委員会

長崎市国土基本図に係る「製造の請負契約の締結について」を可決

本件は、長崎市国土基本図製造の請負契約を締結しようとするものです。

委員会では、予算額と契約額との差が大きいため、適正な業務の履行の確保及び今後の製造の請負契約における最低制限価格制度導入に対する考え方、今回の契約に係る入札差金の取り扱い、今後の国土基本図製造に係る予算額の積算に対する考え方についてただすなど内容検討の結果、異議なく原案を可決すべきものと決定しました。

議員提出議案

6月定例会で、議員提出議案の意見書1件を可決し、直ちに関係行政庁及び国会に提出しました。

◎地方交付税制度の財源調整機能及び財源保障機能を堅持し、充実させる意見書について

請願

6月定例会中に審議した請願は、次のとおりです。

◎JR九州への支援策に関する請願について (採択)

◎「長崎市国民保護計画」の策定中止を求める請願について (不採択)

陳情

6月定例会中に委員会審査を行った陳情については、次のとおりです。

◎地方交付税制度の財源保障機能を堅持し、充実させる陳情について

◎老人交通費助成事業の適用年齢の延長を求める陳情について

◎鶴見台団地内における葬儀場建設に反対する陳情について (6月16日取り下げ)

人事

6月定例会で、次の人事案件について同意することに決定しました。

▼公平委員

戸田久嗣氏(新任)

▼人権擁護委員

森田マサ子氏(新任)

吉田賢二氏(再任)